

恵小広報たより

pta news letter
2025/12/05

薄い雪がきらりと降っては、すぐに消えていく——

そんな冬らしい景色が続く季節となりましたね。

少し時を遡り、今号では環境整美委員会の『秋の環境整備作業』の報告と、

11月に行われた『学芸発表会』を、写真で振り返りたいと思います。

環境整美委員会より　秋の環境整備作業　活動報告

10月16日（木）に秋の環境整備作業を行いました。今年も例年どおり百年記念花壇の撤去と、校舎内のトイレ・水飲み場の清掃を行いました。

当日は、一人一役の保護者の皆さんに加え子どもたちも参加し、親子で協力しながら一生懸命作業に取り組んでくれました。



百年記念花壇には、今年5月に赤・青・黄色の3種類の花を植え、環境整美委員をはじめ、先生方や子どもたちのボランティアによって丁寧に手入れを続けてきました。

撤去作業では、スコップで花や雑草を掘り返し、花壇の土に埋め戻す作業を行いました。今年は雑草がかなり覆い茂っており、いつも以上に体力のいる作業となりました。



花がまだ少し残っていたので名残惜しい気持ちもありましたが、枯れた花や葉は土に混ぜ込み、来年の花を育てる肥料にもなります。

季節の移り変わりを感じながら、次の花壇づくりへつながる作業となりました。短い時間ながらも、保護者や先生方のご協力により、無事作業を終えることができました。ありがとうございました。

トイレと水飲み場の清掃では、昨年のアンケートを踏まえて清掃用具を見直し、「激落ちくん」などのスポンジを取り入れました。

普段は子どもたちへの安全面から洗剤を使わずに掃除していますが、どうしても落ちにくい汚れが残ってしまいます。今回は保護者の皆さんのが洗剤や専用具を使って丁寧に清掃してくださいました。作業時間が限られている中でも、大変きれいにすることができました。

作業後には校長先生から、「皆さんのご協力で学校がとてもきれいになりました。子どもたちが気持ちよく過ごせる環境を整えてくださり、本当にありがとうございました」と感謝の言葉をいただきました。

最後はお茶やジュースが配られ、子どもたちも笑顔でうれしそうにしていました。

また、今回実施したアンケートでは、「トイレの汚れはなかなか落ちづらいので、もう少し作業時間があるとよい」「子どもたちの笑顔を思い浮かべながら作業し、やりがいを感じた」「同じ学年の保護者と話すよい機会になった」などのご意見をいただきました。

これらの声をもとに、環境整美委員会では今年度の振り返りと来年度に向けた改善点を話し合っていきます。親子で一緒に作業を行うことで、子どもたちに学校を大切にする気持ちを伝えられる、やりがいのある活動だと改めて感じました。

来年度も、多くの皆さんのご協力ををお待ちしています。

よろしくお願ひいたします！



環境づくりで、子どもたちを応援



あの日のドキドキを
もう一度！

令和7年度 学芸発表会テーマ

「やればできる 笑いと涙 拍手へと」

1年生

えにわランドのゆかいなねこたち
～しあわせのつば～

1



友達を想う心が
少しずつ
育っているといいな。

4年生

泣いた赤おに

2



つくしんぼ
つなぐ

音楽で
学年の壁を越え
“心”をつなぎだ。



5年生

Step by Step



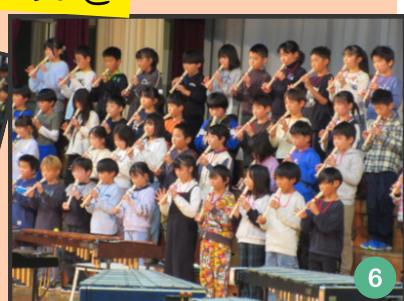
4

ひとりひとりの努力が
確実な一步。
みんなでしっかりと
積み上げていたね。

初めての器楽合奏。
お互いの努力を認め合う
優しさが伝わったよ！

3年生

みんな大事な友達



6

2年生

ぼくらはみんな
生きている

5



元気で楽しい歌声！
衣装も自分達で作って
個性爆発!!



5

6年生

人間になりたがった猫



7

圧倒されました。
期待を超えてくれました。
卒業しちゃうんだね…。
嬉しいけど寂しいよ～！

編集後記

4月から学芸発表会までは約200日。学校や家庭で積み重ねてきた日々を思
い返しながら見た学芸発表会は、当日の姿がより一層まぶしく見えました。